

# すばる専門委員会

## 家 正則(国立天文台)

第39回 : 2003年5月1日

舞原,片坐,比田井,岩室,嶋作,谷口,  
家,臼田,出口,渡部,山田,千葉

ex-officio: 唐牛、野口、市川S(三鷹)、UH

### 1) 前期からのアクションアイテム

1. 第一期観測装置の Critical Review
2. 共同利用枠の見直し、望遠鏡時間のバーター
3. 光赤外将来計画
4. 国際レビュー, 5. 国際シンポジウム

### 1. 「すばる観測装置評価小委員会」岩室委員長

第2期観測装置以降の装置開発・選択、望遠鏡間バーター

### 3) ハワイ観測所報告

人員・組織整備（R C U H 従業員増強）、  
H 1 5 年度予算縮減案対応状況、  
事業計画（国際レビュー、各種イベント）

大型外注契約を R C U H 従業員による保守に順次切り替え  
R C U H 従業員の雇用経費の増大、  
すばる R & D 予算は廃止  
補償光学高度化（特別推進研究）  
ヒロ研究棟増築。

#### 4 ) 共同利用について

S03Bから一般最大3夜を5夜に緩和.

インテンシブ審査方法一般枠と同様にレフェリー  
審査

観測所プロジェクト枠の将来

TAC 改選

装置・天気 downtime の補償の仕方：サービス  
観測で可能な範囲で補償する。TACでの評価  
の高い2, 3のプログラム

## 第40回すばる専門委：8 / 28

### 報告

- ・S03B 共同利用採択通知
- ・すばる観測装置評価WG (岩室 40-8)

### 議論

- ・望遠鏡時間配分枠長期方針案
- ・S04A 公募：大きな変更無し
- ・TAC 改選、今後の方針
- ・将来計画取り組みについて
- ・すばる関係WS等
  - AO PDR(12/B), すばるUM+将来計画WS(1/E)、  
国際レビュー